

第250回教員会議・第411回研究科委員会 議事要録

1. 日 時 平成28年3月14日(月)午後1時35分～午後4時45分
2. 場 所 行政政策学類大会議室
3. 確認事項 第249回教員会議・第410回研究科委員会 議事要録を確認した。
4. 議 題

教員選考規程に基づく教員会議

(1) 佐々木康文准教授の教授昇任について(資料:会議後回収) <投票>

学類長から、佐々木准教授に関わる教員会議報告に至るまでの経過説明の後、学類教員選考規程第6条第5項に基づき選考委員会主査に審査の経過及び結果の報告を求める発言があった。次いで主査から審査経過及び審査内容等について詳細な報告があった。

報告を受け、学類教員選考規程第7条に基づく投票を行った結果、審査報告は受理された。次いで学類教員選考規程第8条に基づく投票を行った結果、佐々木准教授を教授候補者として推薦することを決定した。なお、昇任時期は平成28年4月1日付けを昇任予定として、学長に報告することとした。

(2) 西崎伸子准教授の教授昇任について(資料:会議後回収) <投票>

学類長から、西崎准教授に関わる教員会議報告に至るまでの経過説明の後、学類教員選考規程第6条第5項に基づき選考委員会主査に審査の経過及び結果の報告を求める発言があった。次いで主査から審査経過及び審査内容等について詳細な報告があった。

報告を受け、学類教員選考規程第7条に基づく投票を行った結果、審査報告は受理された。次いで学類教員選考規程第8条に基づく投票を行った結果、西崎准教授を教授候補者として推薦することを決定した。なお、昇任時期は平成28年4月1日付けを昇任予定として、学長に報告することとした。

(3) 阪本尚文講師の准教授昇任について(資料:会議後回収) <投票>

学類長から、阪本講師に関わる教員会議報告に至るまでの経過説明の後、学類教員選考規程第6条第5項に基づき選考委員会主査に審査の経過及び結果の報告を求める発言があった。次いで主査から審査経過及び審査内容等について詳細な報告があった。

報告を受け、学類教員選考規程第7条に基づく投票を行った結果、審査報告は受理された。次いで学類教員選考規程第8条に基づく投票を行った結果、阪本講師を准教授候補者として推薦することを決定した。なお、昇任時期は平成28年4月1日付けを昇任予定として、学長に報告することとした。

研究科委員会

[協議事項]

(1) 学位論文の合否判定について(資料:会議後回収)

教務委員から、事前に配付していた「大学院地域政策科学研究科修士課程学位論文審査及び最終試験結果報告書」に基づき順次挙手採決により合否判定を行った結果、9名全員を合格とした。

(2) 平成 2 7 年度修了者の決定について (資料 : 会議後回収)

教務委員から、「履修基準」及び「平成 2 7 年度大学院地域政策科学研究科学学位授与認定資料」により学位論文審査及び最終試験に合格したことを確認した。修了予定者 9 名について修士の学位授与認定について提案があり、一括挙手採決の結果、9 名全員に学位を授与することが承認された。

一般教員会議

[協議事項]

(1) 平成 2 7 年度卒業生の決定について (資料 : 会議後回収)

教務委員から、平成 2 7 年度 3 月期卒業判定資料に基づき単位修得状況等の説明があり、過年度生について法学専攻 6 名、地域と行政専攻 2 名、社会と文化専攻 3 名が、平成 2 4 年度入学生について法学専攻 5 5 名、地域と行政専攻 1 0 4 名、社会と文化専攻 5 7 名が卒業要件を満たしている旨の提案があった。

質疑に入り、単位認定に当たり成績評価基準の確認を求める意見が出された。

専攻毎に挙手採決の結果、原案どおり承認された。

(2) 平成 2 8 年度各種委員について (資料)

学類長から、資料に基づき提案があり、承認された。

(3) 学内規則等の制定について (資料)

学類長から、資料に基づき第 2 5 5 回教育研究評議会で付議されたアドミッションセンター設置に伴う学則の一部改正及び当該センター規則の制定等について提案があった。

質疑に入り、当該センターと入試課の関係、両者の業務負担、当該センターの調査対象について質問が出された。学類長から入試課は入試業務の運営、アドミッションセンターは今後の入試制度の在り方を調査研究する分担であること、両者の業務負担増の懸念については教育研究評議会に伝えること、当該センターは高大連携強化を主眼としており、大学院入試は対象外であることの説明があり、承認された。

[報告事項]

(1) 平成 2 7 年度 3 月期現代教養コース卒業判定について (資料)

現代教養コース運営委員から、資料に基づき法政策モデル 5 名、コミュニティ共生モデル 2 6 名の卒業が、現代教養コース運営委員会で認められた旨の報告があり、了承された。

(2) 2 0 1 6 年度授業担当計画について (資料)

教務委員から、資料に基づき来年度授業担当計画の確定版について報告があり、了承された。

(3) 平成 2 8 年度非常勤講師計画について (資料)

教務委員から、資料に基づき来年度集中講義日程の確定版について報告があり、了承された。

(4) 学生の休退学について

研究科委員会

[報告事項]

(2) 院生の休学について

教務委員から、学類生の休学 2 名及び退学 1 名、大学院生の休学 1 名の報告があり、了承された。

一般教員会議

[報告事項]

(5) 平成 2 8 年度科目等履修生 (前・後期) の受入れについて (資料)

教務委員から、資料に基づき 2 名の受入れについて報告があり、了承された。

(6) 平成 2 7 年度学生表彰について (資料)

研究科委員会

[報告事項]

(3) 平成 2 7 年度学生表彰について (資料)

学生生活委員から、資料に基づき平成 2 7 年度の学生表彰受賞者の報告があり、了承された。

一般教員会議

[報告事項]

(7) 教員の海外研修について

学類長から、教員 1 名の外国出張について報告があり、了承された。

(8) 教育研究評議会報告 (第 2 5 5 回 3 月 8 日開催) (資料)

【 審議事項 】

平成 2 8 年度国立大学法人福島年度計画 (第 1 次案) について
教職大学院人間発達文化研究科 (教職実践専攻) の設置について
教育研究院規則の制定について
学内規則等の制定について
平成 2 8 年度予算配分額 (案) について
福島大学アドミッションセンターの設置について

【 報告事項 】

役員給与規則の一部改正について
就業規則の一部改正について
労使協定の締結について
学長教育表彰実施要項及び学長社会貢献表彰実施要項の制定について
「福島大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」
の制定について
国立大学法人福島大学 産官民学連携・知的財産ポリシーの制定について
アンカラ大学 (トルコ) との学術交流協定及び学生交流協定の締結について
その他

田村評議員から、資料及びメモに基づき詳細な報告があり、了承された。

研究科委員会

[報告事項]

(1) 平成 2 8 年度大学院研究生の受入れについて (資料)

教務委員から、資料に基づき 1 名の受入れについて報告があり、了承された。

一般教員会議

[報告事項]

(9) その他

学類長からのアナウンス

学類長から、1)各種委員会の纏め・引継ぎ・課題整理について、学類長まで提出すること、
2)学位記授与式当日は、学生に証書授与可能な教員は 1 1 時まで L 1 教室に集合願うこと、
3) 学長教育表彰及び学長社会貢献表彰について、推薦希望者は学類長まで申し出ることのアナウンスがあった。

研究科委員会

[報告事項]

(4) その他 なし。

学類長から、次回の教員会議は 3 月 1 9 日 (土) 午後 1 時 3 0 分から開催する旨のアナウンスがあった。